

報道関係者各位

2024 年 10 月 17 日

「あきた DX フォーラム 2024」

～秋田からグローバルへ、DX は秋田を変えられる～

秋田エリアの経済、企業、組織、活動を支える IT/DX を有効活用して、より良い未来を迎えるための協会初のフォーラムを 2024 年 11 月 18 日に開催。

「フォーラムの狙い・目的」

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会（所在地：秋田県）は、2024 年 11 月 18 日（月）に「あきた DX フォーラム 2024」を秋田キャッスルホテルで開催いたします。本フォーラムは、秋田県の経済・企業・組織を支える皆様を対象に、秋田の未来をより良くするためのビジネス提案や有識者との情報交換の場を提供し、参加者の企業活動における DX の活用に関与することを目指しています。

「あきた DX フォーラムとは？」

あきた DX フォーラムとは、「秋田からグローバルへ、DX は秋田を変えられる」をメインテーマとした産官学が連携する地域イベントです。全国から IoT/AI 関連の事業者を中心に、官公庁・関連団体、大学、メディアなど約 10 の企業・公的団体・大学が参集して開催する。来場者は企業中心に約 200 名の来場を見込みます。

イベント当日は、教育及び IT/メディア業界で影響力のある 2 人による DX の基調講演を行います。グローバルに展開するスマートニュース社のキーマン藤村氏、さらに今年 3 月に設置された秋田大学 AI 研究推進センター長でアカデミアから地域（秋田）のデジタル化を推進するキーマンの秋田大学の景山教授のお二人による基調講演は、最先端の知識と洞察を得る絶好の機会です。特に地方においても、DX の潮流をいち早くキャッチアップできるのは貴重です。

また最新技術を活用した IT 企業によるブース出展やプレゼンなど関係者との情報交換、交流を行います。秋田から全国に向けての情報発信に期待が寄せられるイベントです。

「一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会とは？」

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会（略称 デジ活あきた）は、企業の DX 推進のための支援機関として組織化し、情報提供、提案支援、専門家派遣、研修、セミナーなどを秋田県全域で展開します。前身は秋田 RPA 協会ですが、IT や DX の進展に対応し、「一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会」として再スタートしました。ツールとしての IT や DX の価値は、企業や経済活動にどれだけ効果的に活用できるかにあります。「デジ活あきた」として、県内企業の IT/DX 普及、提案、教育を支援し、地域経済の発展に寄与する活動を行ってまいります。

イベント概要

日時：2024年11月18日（月）13:00～17:00

会場：秋田キャッスルホテル

募集定員：会場参加 約 50 名（先着）、オンライン参加 約 100 名

入場：無料

主催：一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

共催：エイデイケイ富士システム株式会社

協賛：現在募集中

後援：秋田大学、秋田魁新報社、秋田県、秋田商工会議所、あきた企業活性化センター、
AI・IoT 普及推進協会（予定含む）

「主なプログラム内容」

開場 13:00

協賛企業ブース、出展社による交流タイム

1. 基調講演 14:00 開演

藤村 厚夫氏（スマートニュース社フェロー）

「DX時代のメディアとAI、そして秋田（日本）」

景山 陽一氏（秋田大学大学院理工学研究科 教授）

「質の高いデジタル社会を構築する ～デジタル技術による地方活性化へのアプローチ～」

2. パネルディスカッション 15:45

パネリスト：藤村厚夫氏、景山陽一氏、伊嶋謙二氏（秋田デジタル利活用推進協会）

秋田の未来を拓くDXの可能性について議論します。

3. 協賛企業によるプレゼン 16:30

共催および協賛企業によるプレゼンテーション

17:00 終了

終了後、参加者による懇親会（詳細は別途）

※フォーラムの詳細は以下の一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会の Web でご確認ください。

「講師のご紹介」

藤村 厚夫 (Atsuo FUJIMURA)



藤村厚夫氏は、東京都出身のメディア関連の専門家であり、現在はスマートニュース株式会社のフェローを務めています。法政大学経済学部を卒業し、1990年代には株式会社アスキーで書籍および雑誌編集者、その後ロータス株式会社にマーケティング責任者としてキャリアを積みました。

2000年に株式会社アットマーク・アイティを創業し、2005年には合併を経てアイティメディア株式会社の代表取締役会長に就任しました。その後、インターネット専門メディアの経営者として活動し、2011年に同社を退任しました。

2013年にスマートニュース株式会社に参加し、執行役員およびシニア・ヴァイス・プレジデントとして「SmartNews」のメディア事業開発を担当。2018年より同社のフェローとなり、2022年には同社のメディア研究所フェローにも就任しました。また、特定非営利活動法人ファクトチェック・イニシアティブの副理事長も兼任しています。

藤村氏の関心領域には、メディア経営、メディア関連のインターネット技術、メディア産業論、ファクトチェック活動とその組織化が含まれます。共著書として「ネット世論操作とデジタル影響工作」、「ハックされる民主主義」、「メディアリテラシー 吟味思考を育む」「日本の分断はどこにあるのか」などがあります。

「講師のご紹介」

景山 陽一 (Yoichi KAGEYAMA)



秋田大学 大学院理工学研究科 教授 景山陽一

景山陽一氏は秋田県出身。1997年秋田大学鉱山学研究科情報工学専攻修士課程修了。1997年秋田大学助手。2001年講師，2004年助教授を経て，2013年教授。現在，秋田大学先進ヘルスケア工学院院长，産学連携推進機構長，AI 研究推進センター長，リカレント教育センター副センター長。

学外では，秋田県警察サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーなどを委嘱される。日本知能情報ファジィ学会東北支部長など複数の学会の運営委員などを務める。

専門分野は画像処理，ヒューマンセンシング，リモートセンシング，機械学習，感性情報処理。骨格情報を用いた行動解析や表情・心理推定技術の開発，高齢者を対象とした QOL 向上のための e スポーツの活用など，人工衛星やドローンによる八郎湖の水質推定技術の開発，画像処理や機械学習などに関する論文多数。ICISIP2023 Best Paper Award ほか受賞。博士（工学）。

「参加申し込み方法」

1.会場への参加をご希望の方は、以下のウェブサイトよりお申し込みください。

<https://forms.gle/jFvAphxUR29P8cVd6>



秋田デジタル利活用推進協会 Web

エイデイケイ富士システム社 Web

創生する未来 Web

2.フォーラムへの協賛企業のご参加は以下の事務局までメールでお知らせください。

akita.rpa@gmail.com

「お問い合わせ」

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会 事務局

〒010-0865 秋田県秋田市手形新栄町 7 番 47 号 エイデイケイ富士システム内

E-Mail: mayumi-i@adf.co.jp

イベント総管理者:

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会 事務局長

伊嶋謙二

<https://rpa-akita.jp/>

akita.rpa@gmail.com